

獨協医学会

会 長 吉田 謙一郎 (獨協医科大学 学長)

運 営 委 員

矢澤 卓也* <sup>1</sup>	神作 憲司* <sup>2</sup>	井上 健一	井原 裕	今高 城治
黒須 明	桑島 成子	坂田 信裕	鈴木 圭輔	志水 太郎
豊田 茂	長田 伝重	春山 康夫	増田 道明	松島 久雄
松島 博之	宮本 智之	宮本 雅之	安士 正裕	山口 重樹
和氣 晃司	渡邊菜穂美			

\*1…委員長 \*2…副委員長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集委員

今高 城治*	山口 重樹	神作 憲司	増田 道明	志水 太郎
鈴木 圭輔	豊田 茂	安士 正裕	宮本 雅之	宮本 智之

\*…編集長

Dokkyo Journal of Medical Sciences 編集事務員

松本智恵子

編 集 後 記

獨協医学会雑誌の編集委員を2022年より担当しております。Dokkyo Medical Journal (DKMJ) が英文誌として独立し、和文誌は獨協医学会雑誌 (DJMS) となりました。DJMS 第49巻1号では総説1篇、原著2篇、症例報告4篇でCOVID-19関連の論文も含まれています。私は脳神経内科医で、パーキンソン病、睡眠障害や頭痛疾患等を専門にしており、日常臨床以外では、関連領域の論文執筆や関連雑誌の編集委員・査読を行っています。日頃の業務の空いた時間で論文を執筆することは最初は大変かもしれませんが、コロナ禍で外出の機会が減ったため自宅での時間を取れる方もいらっしゃると思います。私自身の時間の使い方は、あまり考えなくとも良い検査所見や論文の方法、結果などは夕方以降の夜に、よく練らないといけない考察は、頭のすっきりしている早朝にまとめて書くことが多いです。寝る前に頭の中でバラバラだった文章が、朝起きるとよくまとまっているということを経験しますが、皆様いかがでしょうか。睡眠をよく取ることにより記憶が定着化するだけでなく、不要な情報やアルツハイマー病の原因ともなるアミロイドβなどの有害物質が睡眠中に処理・除去される、という「グリンパティック

経路」仮説が提唱されています。従って睡眠不足は身体と脳にもよくありません。また、「朝飯前」という言葉は朝食を食べる前でもできる極めて簡単なこと、という意味で用いられることが多いようですが、実は別の見方もあるのではと考えています。空腹時にはグレリンというホルモンが胃から血中に分泌され、視床下部で食欲を促進しますが、このグレリンは記憶学習や認識などの認知機能、報酬や動機づけにも良好な効果を示すことも報告されているからです。早朝のこのチャンスを有効活用してみたいはいかがでしょうか。

獨協医学会雑誌では外科・内科や基礎医学など様々な分野からの症例報告や原著論文を受付けています。投稿者は原則として獨協医学会会員に限っていますので、獨協医学会に未入会の方は是非入会していただき、ご寄稿をいただければ幸いです。論文投稿や執筆経験の少ない方におかれましては、獨協医学会で発表した症例報告や研究発表をまずまとめてみるのはいかがでしょうか。伝統ある獨協医学会雑誌を盛り上げるためにも多くの投稿をお待ちしています。

(鈴木圭輔)

2022年7月20日印刷	第49巻 第1号
2022年7月25日発行	
編集発行人	獨協医学会 吉田 謙一郎
発行所	獨協医学会 〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880番地 獨協医学会 Tel (0282) 87-2484
製作	教文堂 〒162-0804 東京都新宿区中里町27 Tel (03) 3260-6136